



2020年11月4日

各位

会社名 荏原実業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員兼COO 阿部 亨
(コード番号：6328 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員総合企画室長 大野 周司
(TEL 03-5565-2885)

業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2020年2月13日に公表しました2020年12月期（2020年1月1日～2020年12月31日）における業績予想及び期末配当予想について、最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	29,500	2,150	2,270	1,600	242円71銭
今回修正予想(B)	30,000	2,800	2,950	2,000	318円24銭
増減額(B-A)	500	650	680	400	-
増減率(%)	1.7	30.2	30.0	25.0	-
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	28,431	2,024	2,169	1,512	229円42銭

(2) 2020年12月期通期個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	28,000	1,950	2,100	1,450	219円96銭
今回修正予想(B)	28,500	2,600	2,780	1,850	294円37銭
増減額(B-A)	500	650	680	400	-
増減率(%)	1.8	33.3	32.4	27.6	-
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	26,556	1,782	1,950	1,390	210円97銭

(3) 修正の理由

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う民間設備投資の停滞を受け、風水力冷熱機器セグメントでは、売上高が減少しております。一方で、公共投資は底堅く推移し、水処理セグメントでは、上下水道設備の更新や防災関連の売上高が増加し、また、環境セグメントにおいても、陰圧装置等の感染症対策製品の売上高が増加しております。これらにより、営業利益以下の各利益について前回発表予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正（増配）について

(1) 2020年12月期期末配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		30円00銭	60円00銭
今回修正予想		70円00銭	100円00銭
当期実績	30円00銭		
前期実績 (2019年12月期)	30円00銭	30円00銭	60円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対して安定的配当を継続して実施することを経営の重要課題としたうえで、内部留保にも意を用い、研究開発、設備投資に備えるなどして、業績の向上と財務体質の強化に努めることを利益配分の基本方針としております。

このような方針のもと、当社グループの業績及び今後の経営環境等を勘案した結果、株主の皆様に対する利益還元の充実を目的に、2020年12月31日を基準日とする2020年12月期の期末配当予想を、1株当たり30円から40円増配し、1株当たり70円に上方修正することとしました。

これにより、既に実施しております第2四半期末配当金30円と合わせた年間配当は、1株当たり100円となる見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上